

寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail jyurakusou@futabakai.or.jp

第44号



介護報酬 診療報酬 同時改定

施設長就任挨拶

介護老人福祉施設 寿楽荘

施設長 奥平周二

平素より双葉会並びに寿楽荘の運営にご支援ご協力を賜りこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

私は、昭和五十五年七月に寿楽荘での二ヶ月程の研修期間を振り出しに、琴清苑栄養士として七年、事務長として二十四年、計三十一年間、利用者の皆様をはじめ、ご家族・法人施設関係・地域の皆様方に支えられ双葉会の成長と共に歩んでまいりました。入職当時を振り返ると、寿楽荘の施設長は双葉会の創設者である佐藤黙童前会長でした。非常に明るく活気に溢れていた職場であった事を記憶しています。日本の社会情勢は安定成長期にあり、特別養護老人ホームは措置制度（現在・介護保険制度）による応能負担制（現在・応益負担）、一日の食料費は生活費の五〇%以上（千円前後）と利用者の皆様方にとっては非常に恵まれていた時代でした。また、東京都の高齢化率は約七%、町内十二%（二〇一〇年度約四十%）と現在と比較すると大きな変遷を経て再認識するところです。

さらに、寿楽荘の創立時には、職員数は施設長以下経験なしの素人集団一五名（調理職員含む）、利用者五〇名と介護職員（当時は寮母）の配置は五対一（現在三対一）休日は十二日に一回、施設長は六、七年間住みこみと現在では考えられないような過酷な労働条件だった事等々、当時の役職員の苦勞は計り知れないものがあります。

今月一日施行の新介護報酬を見ても明らかのように在宅サービス重視の国の方針は変わらず施設にとってはマイナス改定であり、施設並びにサービスを受ける利用者の皆様方にとっても非常に厳しい内容となってますが創設者・前任者が構築した施設運営の理念・目的を基本に諸先輩方が作り上げてきた施設の歴史・伝統を大切に施設運営を行っていく所存です。前任者同様ご指導ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成24年度 介護報酬改定の概要

【改定率】

昨年成立の「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」施行に伴う新たな介護サービス等への対応や、医療と介護の機能分化・連携強化などが求められるとしてされた上で、こうした状況や介護職員待遇改善の確保、物価下落傾向、介護事業者経営状況や地域包括ケアの推進等を踏まえ、全体で1.2%の介護報酬改定を行うものとされる。

《参考》介護報酬改定率1.2%（うち、在宅分1.0%、施設分0.2%）

【基本的な観点】

- (1) 地域包括ケアシステムの基盤強化
- (2) 医療と介護の役割分担・連携強化
- (3) 認知症にふさわしいサービスの提供

【報酬・基準見直しの内容】

(1) 経過的な取り扱いとして平成27年3月31日までの間、介護職員待遇改善加算の創設
 (2) 地域割り区分を現行の5区分より7区分へとし、適用地域・上乗割合・人件費割合を見直し
 この他、寿楽荘が該当する『介護老人福祉施設』の項目では、入所者の重度化に対応し、施設の重点化・機能強化等を図る観点に立って要介護度別の報酬改定を行い、居室の報酬水準を適正化するとされている。
 なお、以上は平成24年1月25日付けの厚生労働省介護給付費分科会資料による具体案であり、今後発表される各単価・地域区分等の確定を待って適切に対応していくところであります。



平成24年度 診療報酬改定の概要

- ・「社会保障・税一体改革成案」で示した2025年のイメージを見据えつつ、あるべき医療の実現に向けた第一歩の改定。

- ・国民・患者が望む安心・安全で質の高い医療が受けられる環境を整えていくために必要な分野に重点配分

【医科における重点配分】

I 負担の大きな医療従事者の負担軽減

今後とも急性期医療等を適切に提供し続けるため、病院勤務医をはじめとした医療従事者の負担軽減を講じる。

II 医療と介護等との機能分化や円滑な連携、在宅医療の充実

今回改定は、医療と介護との同時改定であり、超高齢社会に向けて、急性期から在宅、介護まで切れ目のない包括的なサービスを提供する。

III がん治療、認知症治療などの医療技術の進歩の促進と導入

日々進化する医療技術を遅滞なく国民皆が受けることができるよう、医療技術の進歩の促進と導入に取り組む。

資金収支当初予算

平成24年4月1日

勘定科目		予算合計(円)
経常活動	経常活動収入計(1)	774,821,000
	経常活動支出計(2)	753,995,000
	経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	20,826,000
施設整備	施設整備等収入計(4)	0
	施設整備等支出計(5)	1,300,000
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-1,300,000
財務活動	財務活動収入計(7)	17,740,000
	財務活動支出計(8)	36,900,000
	財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-19,160,000
予備費	(10)	366,000
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0
前期末支払資金残高(12)		454,699,926
当期末支払資金残高(11) + (12)		454,699,926

第三者評価受審終了について

本年度、第三者評価が今年2月23日フィードバックを持って終了した事を利用者、ご家族の皆様にご報告いたします。またこの場をお借りし利用者調査、家族アンケートにご協力を頂きお礼申し上げます。第三者評価受審結果について順次、とうきょう福祉ナビゲーション、福祉サービス第三者評価ページで検索していただければ確認できます。

寿楽荘事業計画

I. 基本方針

今年度は介護報酬改定年度であり、地域包括ケアシステムの基盤強化、医療と介護の役割分担・連携強化、介護職員の待遇改善に関する見直し、地域区分の見直し等々内容は盛り沢山であるが、長期的な視野に立った柔軟な対応をもって業務にあたっていきます。

特に、介護職員の待遇改善に関する見直しについては、継続して介護職員以外の職種にも施設持ち出しで対応し雇用の安定化を図ります。また、地域区分の見直しにあっては24年度から26年度までの3年間、その他の区分のままの形となり施設の収入は大幅に減少する為、今までの地元利用者優先から要介護度を重視する形に方向変換せざるを得ない状況となってしまい、利用者の平均介護度を上方修正するとともに、各種加算の活用・短期入所生活介護事業の利用増をもって、安定した財政基盤の確立に取り組んでいきます。

また、昨年の東日本大震災を教訓に利用者・職員がより安心に生活・勤務できるよう防災体制を見直し強化していきます。





2月14日『涅槃会・鶴岡住職による法話』

2月23日『氷川小学校6年生による慰問』

日常生活・行事活動状況

慰問「ハンドベル」

二月十八日ハンドベル演奏の慰問がありました。



今までも楽器を使用した慰問はたくさん来て頂きましたが、ハンドベルを使用した慰問は初めてで、来荘前から期待が高まっていました。そして、当日実際にその演奏を聞いた時に、利用者も感動していました。また来荘して頂きたいと思いまます。

三月五日に奥多摩消防署と合同の消防訓練を行なわれました。消防署を導きながら、実際に火災に遭遇する想定で、消防隊員は消防栓を操作しながら、避難する人々を助ける訓練を行なわれました。



リハビリ室より

リハビリ室にて、下肢筋力低下予防には筋力トレーニングを行なっています。この筋力トレーニングには、歩行用具の歩行器や、筋力測定機などがあります。また、床面には歩行用具として歩行器や車椅子などの備品が置かれています。



下肢筋力低下予防には筋力トレーニング

栄養課からの一言

食事提供、作り聞わるのは人であります。食事（料理）の美味しさの為には優しさを持って作ることを基本と考え、栄養調理担当者は常に前向きな努力を続け、衛生管理、災害対策も様々に対応できるよう危機感を持って取り組んでいます。

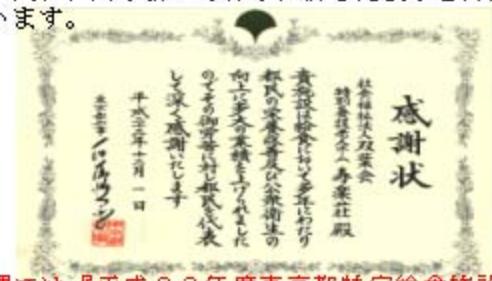
四季折々の風景を眺めることができる寿楽荘では、春「咲きだす山野草花・萌える山の緑」

夏「郷土芸能の笛太鼓が聞こえてくる・夏蝉の声・夏休みのキャンプ場の騒い」

秋「秋虫の声・紅葉深まりゆく山里・冬の準備」

冬「北風が吹き寒い冬への移り変わり・霜柱・霜降り・積雪」

この様に奥多摩の自然と共に暮らす寿楽荘です。季節を食事からも感じて戴けるように旬の食材を多く取り入れ、四季折々の行事に併せた食事を御用意しています。



栄養課では『平成23年度東京都特定給食施設等栄養改善知事賞』を受賞しました。

医務・診療所コーナー**『低コレステロールの改善をめざします』**

医師 片倉和彦



地域の84歳の女性が診察室で今一つ元気がない。「遠隔地検診で中性脂肪が188だったから油脂分を控えるように」と書かれていたので油を使わないようにしているとの由。「えっ」と思った。84歳で元気な人がこんな数字だけで油を減らす必要はない。と伝えました。

昔から特に女性の場合小太り長生きという言い伝えがあります。その証拠に、東京都健康長寿センター研究所が、低栄養が健康寿命にもっとも悪影響を及ぼしているという研究結果を出しています。高齢ではない世代では状況によっては制限が必要なコレステロールですが、高齢者はむしろしっかり食べることが重要なことです。

寿楽荘で、利用者の検査値を集計したところ、コレステロールや中性脂肪が基準値よりも高い人が176人中11人なのに対して、コレステロールや中性脂肪が基準値より低い人が90人いました。栄養をとっていただくことが大事なのです。

新人職員の紹介

石山 和也



清水なるみ

平成二年二月から介護職員となりました。これまでの経験を活かして、皆様が寿楽荘の一員となるよう、支えます。ご指導して下さい。

特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員によるケア連携研修会

平成22年4月1日付けの厚生労働省医政局長通知にて、特別養護老人ホームにおける介護職員による医行為（口腔内のたん吸引・胃ろうによる経管栄養の一部）について、違法性阻却の経過措置として、一定の条件下での実施が可能となりました。

一定の条件とは、文書による利用者の同意、的確な医学管理、医行為の水準の確保（介護職員の知識・技術の習得）、施設の体制整備（委員会の設置等）です。

平成22年4月以降、モデル事業や指導者育成のための研修が行われてきましたが、寿楽荘内におきましても指導者育成研修を受講した看護師による介護職員への施設内研修（添付写真）が行われ、平成24年4月1日より前述通知に基づいた施設サービスの提供が行われます。

詳しくは『医政発0401第17号厚生労働省医政局長通知（平成22年4月1日）「特別養護老人ホームにおけるたんの吸引等の取扱いについて』をご確認ください。

**編集委員紹介**

広報委員長
村木事務長
編集委員長
清水介護主任
編集委員
青木栄義士
池田事務主任
坂本介護主任
島崎事務長
中村介護主任
廣瀬事務主任
牧野介護主任
牧野看護主任
三浦相談員
三富介護主任
(編集委員五十音順)
※上記委員により今後も定期的に刊行される予定です。

委員会においては発刊日を目標に体制強化を図つてくださいとされています。お気づきの点・お聞かせいただけると幸いです。ご意見などお聞かせいただけると幸いです。

編集後記

6月父の日
夏物衣料品販売会
あじ物バス
さつき会喫茶
・・・
5月母の日
マス釣り
さつき会喫茶
・・・



4月
花祭り（誕誕会）
買物バース
花見会・新緑ハイク
喫茶

**今後の行事予定**